

宍 議 第 484 号

令和6年2月13日

宍粟市長 福 元 晶 三 様

宍粟市議会議長 浅 田 雅 昭

宍粟市地域公共交通計画（案）に対する議会意見の提出について

標記のことについて、宍粟市議会基本条例第11条第2項の規定により、別紙
のとおり意見を提出します。

宍粟市地域公共交通計画（案）に対する議会意見について

第4章 宍粟市の地域公共交通が抱える課題

意見

・本市の地域公共交通の課題や方向性を検討するうえで重要となるポイントは、将来推計人口をベースに、今後どのようなまちづくりを目指していくのかが大きく関係してくるのではないか。令和5年国の人口調査（社人研）によれば、宍粟市の推計人口は、2020年（令和2年）を「100」とした場合、2035年（令和17年）は、「74.7」（△8,820人減少）となり、本計画の目標年度（2033年）には、市の人口規模は、現状の3/4程度に縮小していくと予測されるし、それ以降、さらに人口減少は進んでいくと推測される。

・また、上記と同様に生産年齢人口を比較すると、2035年は、2020年比で「68」（△5,826人減少）、2040年比で「57」（△7,855人減少）と予測され、今後は、人手不足（働き手不足）と利用者の大幅な減少、縮小傾向が予想される。

これら社会経済情勢の変化に対応した計画案を描いていく必要があるため、総合計画後期基本計画（令和8年度）以降を予測し、第6章（計画の目標）、数値目標に掲げる1～3は、見直しが必要と考える。

第6章 計画の目標

意見

・小型バス（地域支線）について、具体的な路線としての考え方を見直す時期に来ているのではないかと。地域のニーズと現実が乖離している状況が続いていること、三方繁盛つれてってカーのような、デマンド方式などへの転換を図っていく必要があるのではないかと。線ですらえるより面で解決できないか。また、大型バスの減便も行われていることから、大型バス路線への乗り入れについても協議が必要である。

・利用者数の目標値について、総合計画後期基本計画のまちづくり指標（令和8年度）の数値を令和10年度、令和15年度（2033年度）も同様とする計画は現実的でない。後期基本計画の路線バス目標値の考え方「令和元年度が上昇のピークと想定し、令和8年度は、ピークからの減少幅を11%程度に抑える。」を踏まえ、令和8年度以降の令和10年度、令和15年度の目標値を設定すべきと考える。

・「地域公共交通の収支を維持する」との目標も現実的でない。人口減少が進行する中、路線バスに係る経費「財政負担を維持する」となれば、市民一人当たりの税負担を増やすことになり、持続可能な公共交通の維持とは言えないのではないかと。

あらゆる輸送手段の組合わせや新たな方策を検討することで、市民負担の軽減に繋がる計画を策定していくのがあるべき姿であると考えている。

・市民の求める公共交通の利便性について、これをどのようにしてある程度、満足できる状況に持っていけるかが利用増につながると考えることから、利用者目線での考え方が必要である。

第7章 目標の達成に向けて取り組む施策・事業

意見

・まちの将来像の実現に向け、基本方針に基づき推進していくとあるが、将来人口と財政負担の兼ね合いは切り離すことはできないと考えることから、周辺地域のニーズへの対応策にはより一層の研究が求められるし、維持するのではなく新たな取り組みが必要であると考え

る。

・他の施策との連携について明記する必要がある。例えば、スクールバス、福祉施策、民間における送迎など、地域のあらゆる輸送資源を最大限に活用し、それぞれの空き時間に車両等の協力を仰ぐなど、行政・地域・民間が連携することによって、将来の財政負担を軽減する地域公共交通の仕組みを構築されたい。

・観光施策との連携について、「観光におけるモデルルートを作成」とあるが、中心市街地と国見の森へのアクセスとして、小型バス路線の創設や日曜・祝日ダイヤの導入を検討されたい。

・貨客混載の実施について、「貨客混載の取組の拡大【新規】」とあるが、例えば、出張催事の実施は、公的資金を投入するだけの公共性があるのか疑問である。財政上の負担を含めて慎重に検討されたい。

・新たな地域公共交通施策について、交通空白地域の小型バス路線は、「空気バス」の傾向が強いため、コストを抑えるためのオンデマンド輸送や自家用有償旅客運送など、他の輸送手段の検討を進められたい。また、自家用有償旅客運送などの輸送範囲の拡大（例えば、旧町域内の移動）を検討されたい。

・更に、高齢者免許返納後の移動手段として、小型モビリティの実証実験や国が検討するライドシェアについても、法整備に向けた動向を注視し、新たな地域公共交通施策として本市における導入効果等の調査、研究を進められたい。